

日時：2022年 10月 1日(土) 13:30～17:00

会場：大牟田市労働福祉会館 2F 中ホール

■参加者

人数：40名

※申込者のほぼ全員が参加していた
高校生は制服で参加している人も

■ゲスト

岩本 諭 つくるのわデザイン 代表

長崎で若者が活動したり繋がることを推進するコミュニティデザイナー。空き家活用を通じたまちづくりや、市民参画型の公園運営なども取り組む。ながさき若者会議のコーディネーターも務める。



■内容

10代(高校生)から30代までの40名が参加しました。4～5人掛の9グループに分かれ、まずはチェックインでお互いの自己紹介を行いました。次に、ながさき若者会議のコーディネーターも務める、つくるのわデザインの岩本さんに長崎の事例の話を聞きました。2年実施してもとは参加者で現在はリーダーとなっている青木さん(20代)も登壇しました。話題提供後はワークショップで、大牟田の過去を集合知で共有する年表づくりを行い、セッションごとにテーブルを移動するワールドカフェで、現在の大牟田についてじっくりと語り合いました。最後に、円座になり進行役をあえて不在とし、若者たち自身の中で発言したい人が前に出て、紙にテーマを書いて宣言をするワークショップを行いました。高校生から30代までの9名が宣言を行いました。

■実施風景



■所感

数名の参加者に感想を聞いたところ、「大牟田のことに想いを持っている若い人たちがこんなにいたんだ」という発言が多く出ており、自分と同じような感情・感覚を持っている若者がいることに、情熱と安心感を共有できる時間となりました。今後、これらのネットワークがコミュニティになり、活動に繋がっていくことを期待したいです。